

10月は「世界食料デー」月間!

みんなで
食べる
幸せを

10月16日は国連が制定した世界食料デー。世界の食料問題について考える日です。日本では10月の1ヶ月間を「世界食料デー」月間として、さまざまなイベントが開催されます。

世界では、すべての人が十分に食べられるだけの食料が生産されているのに、7億9500万人が飢えています。一方で、たくさんの食べものを輸入しながら、たくさんムダにしている私たち。日本では1年間に消費される食料8339万トンのうち、2797万トンが捨てられています。そのなかには、食べ残しや賞味期限切れなど、まだ食べられるはずの物が632万トンも含まれています。

日本でまだ食べられるのに捨てられる食べ物 年間632万トン



しゅってん のうりんすいさんしやう
出典:農林水産省(2016)

世界食料デーをきっかけに、私たちが毎日食べている物はどこからきているのか考え、作ってくれた人に感謝したり、世界中のみんなが食べられるような世界にするには何ができるのか、一緒に考えてみませんか。